

1. 件名：標準応答スペクトルの取り入れに係る事業者等の対応状況に関する面談
2. 日時：令和5年10月24日 15時00分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者（※一部テレビ会議システムにて参加）

原子力規制庁

原子力規制部

原子力規制企画課 藤森企画調査官、照井課長補佐、佐藤係長

審査グループ

実用炉審査部門 小林管理官補佐、河原崎総括係長、服部安全審査専門職

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力建設部長 他5名

土木建築本部 設計・解析グループ 副長 他1名

原子力エネルギー協議会（ATENA） 副部長 他2名

5. 要旨

○ATENA 及び事業者（以下「事業者等」という。）から、公開の意見聴取会¹に向けた標準応答スペクトルの取り入れに係る施設への影響の詳細や工事の規模・見通し等に係る説明の準備状況について、資料等に基づき報告があった。

○原子力規制庁から、事業者等に対して、引き続き意見聴取会に向けて必要な準備を進めるよう伝えた。

○事業者等から、了解した旨連絡があった。

6. 資料：

- 標準応答スペクトルに係る後段規制への対応について

以 上

¹ 震源を特定せず策定する地震動(スペクトル)の規制導入の経過措置に係る意見聴取会